



## 災害時

# 関東協 常任理事会 相互応援協定案を承認

## 広域防災体制を構築へ



千原 会長

関東トラック協会(会長・千原武美東京都トラック協会)は8月8日、東ト総会館で平成29年度第1回常任理事会を開催し、関東1都7県のトラック協会が締結する「災害時等の相互応援に関する協定書(案)」などについて審議・承認した。相互応援協定は、9月8日に開催する第62回関東協事業者大会で、関東運輸局長を立会人として、各都県トラック協会が協定書に調印し締結する予定。

同日は冒頭、千原会長があいさつし、相互応援協定の締結に至った経緯などについて説明。昨年12月開催の常任理事会で協定を締結することで基本的に合意し、今年6月には第1回防災対策会議を開催し、協定内容などを具体的に検討。9月の事業者大会で協定書に調印する運びとなった。

東ト協では東京都や都議会に対し、関東圏における広域的な防災体制の構築を目指す、「首都直下地震に備えた緊急輸送体制の構築」を目的に締結することを目指す。

協定は、首都直下地震など災害時に独自では緊急輸送に係る車両を確保できない場合に備え、相互に応援する体制を構築するため締結するもの。安全で安心な輸送サービスを提供し、国民生活を担うライフラインの役割を担うことが、トラック運送業界に課せられた社会的使命との認識に立ち、この協定を結ぶことになった。

同日の常任理事会ではまず、各都県トラック協会の役員異動に伴う関東協役員の変更を了承。

## 第62回事業者大会で 1都7県ト協が調印

同日の常任理事会ではまず、各都県トラック協会の役員異動に伴う関東協役員の変更を了承。

### 協定事項

引き続き、議題として①28年度事業報告書・収支決算書案、②29年度事業計画書案、会費の額・納入方法案、収支予算書案、③29年の関東協要望と結果、④「災害時等の相互応援に関する協定」案、⑤第62回関東協事業者大会の運営案、⑥感謝状贈呈者(退任役員9氏)などについて承認した。

この協定は、地震等による災害時に、関東トラック協会を組織する各都県トラック協会(以下、各ト協)における応援の要請及び実施に必要な事項について定めることを目的とする。

### 軽油の価格

購入価格は、購入に関する諸要因(数量・支払条件・地域ほか)により多少の幅があります(消費税込み)。

☆スタンド	平均 = 96.1円
☆ローリー	平均 = 86.4円
☆元売り発行カード	平均 = 94.4円
☆ディーラー発行カード	平均 = 92.1円

10L当たりの軽油価格 7月分 (東ト協調べ)

時間労働の削減に向けた取り組み、労働力確保・育成対策などを推進する。第62回事業者大会では、関東トラック協会が主催する「相互応援協定の調印式」や大会宣言などを行う。

紙面あんない  
国交省、運賃の定義に関する通達  
全ト協・業界景況調査4～6月期  
東ト協、物流政策委員会を開催  
東ト協、人材確保へ支援策展開  
厚労省、自動車事業場の監督状況  
7 5 4 3 2

## 大会スローガン

- 取引環境の改善及び長時間労働の抑制並びに生産性の向上を図ろう
- 働き方改革による労働力確保・人材育成を推進しよう
- 交通・労災事故の防止及び環境・省エネ対策を推進しよう
- 原価管理を徹底し、適正運賃・料金を收受しよう
- 高速道路通行料金の引き下げ及び割引制度の拡充・恒久化を実現しよう
- 大規模災害発生時における緊急輸送体制の確立を図ろう
- 適正化事業の推進により法令遵守を徹底しよう
- 参入基準の厳格化等規制緩和の見直しを促進しよう
- 自動車関係諸税の簡素化・軽減を実現しよう
- 駐車問題への取り組みを推進しよう

## 国交省

### トラック運賃・料金 適正收受の推進を通達 標準運送約款改正を踏まえ

国土交通省は、8月4日付で「標準貨物自動車運送約款」(告示)などの一部改正を公布し、これを推進ガイドラインを一

## 取引条件の改善へ 経産省に協力要請

運賃については「貨物の場所的移動に対する対価」という「積付けを含む」と規定。一方、料金

に伴い、同日付で自動車局貨物課長通達「トラック運送業における適正な運賃・料金の收受に向けての取組の推進について」と、「一般貨物自動車運送事業等における運賃及び料金について」を発出した。

あわせて、適正收受に向けた取り組みとして、新しい標準運送約款などへの切り替えと揭示の変更、さらに運賃・料金の届出が適切に行われるよう通達。全日本トラック協会に対し、この旨、会員事業者等に周知徹底す

## 交差点事故に要注意!

### 指差し呼称で安全確認

あわせて、経産省は、各ト協は、各自治体における地域防災計画のほか、緊急輸送業務に係る資料等を相互に交換し、防災に関する情報の共有に努めるものとする。(以下、省略)

### 国交省 (貨物課長通達) 運賃・料金の定義

国土交通省自動車局が、8月4日付貨物課長通達で規定した運賃・料金に関する定義は、次の通り。

〔運賃〕  
貨物運送事業における「運賃」とは、貨物の場所的移動に対する対価をいう。なお、貨物の積付けにあって、シート、ロープなど通常貨物運送事業を行う者が備えている積付用品による作業への対価を含むものとする。

〔料金〕  
貨物運送事業における「料金」とは、(1)及び(2)の通りとする。

(1)貨物運送事業者が委託する運送以外の役務に対する対価であって、以て、積込料又は取卸料、貨物の発地又は着地において、荷受人又は荷受人の依頼により、貨物運送事業者が行う積込、荷物の荷造り、仕分、保管、車両への積込み又は車両からの取卸し(貨物の積付け)であって、ロープなど通常貨物運送事業者が備えている積付用品による作業を除く)に対する対価とする。

(2)深夜・早朝配送等の特別な費用が発生する輸送により増加する費用を賄うために収受するためのもの。

込み若しくは取卸し又は附帯業務を行う場合における待機した時間を含む)に対する対価

③附帯業務料  
・荷受人又は荷受人の依頼により、貨物運送事業者が行う積込金の取立て、荷掛金の立替え、貨物の荷造り、仕分、保管、検収及び検品、横持ち及び縦持ち、棚入れ、ラベル貼り、はい作業その他の貨物運送事業に附帯して一定の時間、技能、機器等を必要とする業務に対する対価

②待機時間料  
・車両が貨物の発地又は着地に到着後、荷受人又は荷受人の責により貨物運送事業者が待機した時間(荷受人又は荷受人が積込料又は取卸料を積付するに要する時間)を指す。

別立て収受を明確化  
運送以外の役務対価

### 国交省 国交副大臣 秋元・牧野氏が就任

参議院議員(静岡)が就任した。

第3次安倍第3次改造内閣で、石井啓一国土交通大臣が留任(既報8月10日号)したほか、国土交通副大臣には秋元司衆議院議員(内閣府・復興大臣兼任、比例東京)、副大臣兼任、比例東京、橋克法参議院議員(栃木)が就任(新副大臣・政務官各氏はいずれも自民党)。



秋元氏



牧野氏

### 国交省 緑色点滅灯火の装着 誘導車に関して通達

国土交通省自動車局は、8月4日付で通達(基

準緩和認定により緑色点滅灯火の備え付けを認め、誘導車の取扱いについてを発出した。

「基準緩和と自動車の認定要領について」(通達)の一部改正が7月に施行され、道路通行許可において、誘導車の配置が条件として付された車両を誘導する場合についても、基準緩和認定申請が可能になった。

これに伴い、この通達改正前に「緑色点滅灯火」装着の基準緩和認定を受けた誘導車に関して、使用者などから特段の申請がない場合、規定を読み替えて適用することを通達したもの。

### 協 標準約款改正に 伴う手続き通知

### 運賃・料金変更 届け出が必要に



全日本トラック協会は、このほど、国土交通省による標準貨物自動車運送約款(告示)などの一部改正(11月4日施行)に伴い、今後、事業者が行う必要がある手続きなどについて、各都道府県トラック協会に通知した。改正後の標準運送約款などを使用する場合、改

正後の運送約款に変更する場合、改めて認可申請する必要はない。

また標準運送約款などを使用している事業者が、今回の改正項目を追加した場合、改

### 国交省 運行管理の 高度化支援 1次募集終了

国土交通省は、平成29年度の「事故防止対策支援推進事業」(運行管理の高度化に対する支援)の第1次募集について、8月14日で申請受付を終了した。

運行管理の高度化支援は、デジタル式運行記録計とドライブレコーダー、および両機能の一体型機器の導入に対し補助するもの。今年4月1日から来年1月31日までに購入し、取り付けたものが対象。

### トラック運送業 3次募集で受付

当初、9月15日まで申請受付を行う予定だったが、多数の申請があったため、同日受付分を終了した。

今後、第2次・3次募集を行うが、2次募集は一般貸切旅客自動車運送事業者が対象のため、トラック運送事業者の申請は3次募集で受け付ける。3次募集の受付期間は12月15日から30年1月31日まで(申請総額が予算に達し次第受付終了)。

### 29年 秋の全国交通安全運動

9月21～30日

平成29年「秋の全国交通安全運動」が、9月21日から30日までの10日間実施される。期間中「交通事故死ゼロを目指す日」は9月30日に設定。中央交通安全対策会議が決定した推進要綱によると、運動の全国重点は①子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止、②夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止、③全ての座席のシートベルトとチャイルドシ

### 東ト協統一街頭 活動、9月26日

東京都トラック協会では秋の交通安全運動をより効果的に推進するため、期間中、街頭指導活動の「統一実施日」を9月26日に設定し、各支部ができるだけ歩調を合わせて街頭活動を行う。

### 全ト協 秋の交通安全 運動実施計画

このほど、平成29年「秋の全国交通安全運動」実施計画を決定し、各都道府県トラック協会と連携して効果的に実施する。

特に、事業用トラックによる事故は追突事故が過半数を占め、かつ死亡事故の3割強が交差点で発生している現状を踏まえ、「追突事故の防止」と「交差点事故の防止」の2

項目を最重要推進項目とし、運転者に対して安全運行の徹底を指導する。また重点推進項目として、運動の全国重点4項目に加え、事業用トラック向け対策を含めた重点事項を設定し取り組む。具体的には、次の通り。

▽トレーラ事故の防止  
▽高速道路における事故の防止▽WEB版ヒヤリハット集」を活用した安全意識の高揚▽健康起因事故の防止▽過労運転の防止▽「危険ドラッグ」の根絶

追突・交差点事故の防止を最重要に

## 新型定期預金

# マイナーベスト

有利な金利設定

固定金利の半年複利

1年、2年、3年から期間が選べる

お預け入れは50万円から

■ お問合せ・資料のご請求は  
テレホンバンキングセンター (平日9:00~17:00、銀行休業日を除く)

## 0120-299-233

■ 詳しくはホームページで  
<http://www.shokochukin.co.jp/>

人を思う。未来を思う。

## 商工中金

---

<b>本店営業部</b> 〒104-0028 中央区八重洲2-10-17 TEL: 03(3246)9080	<b>新宿支店</b> 〒160-0023 新宿区西新宿1-22-2 TEL: 03(3340)1551	<b>押上支店</b> 〒130-0002 墨田区業平3-10-8 TEL: 03(3624)1161
<b>東京支店</b> 〒105-0012 港区芝大門2-12-18 TEL: 03(3437)1231	<b>池袋支店</b> 〒171-0022 豊島区南池袋1-21-10 TEL: 03(3988)6311	<b>深川支店</b> 〒135-0042 江東区木場5-11-17 TEL: 03(3642)7131
<b>大森支店</b> 〒143-0016 大田区大森北1-1-10 TEL: 03(3763)1251	<b>上野支店</b> 〒110-0005 台東区上野1-10-12 TEL: 03(3834)0111	<b>八王子支店</b> 〒192-0081 八王子市横山町2-5 TEL: 042(646)3131
<b>渋谷支店</b> 〒150-0002 渋谷区渋谷2-17-5 TEL: 03(3486)6511	<b>神田支店</b> 〒101-0045 千代田区神田鍛冶町3-3-12 TEL: 03(3254)6811	

# 運輸 点描

## 事業用自動車 新「安全プラン」

国土交通省が事業用自動車の事故防止計画を見直し、新たな「総合安全プラン2020」を策定した。これを受けて、全日本トラック協会はトラック運送業界の計画を見直す方針だ。全ト協では業界の共有目標として、1万台当たり死亡事故件数を2.0件以下とすることを掲げているが、この目標を1.5件以下程度に引き下げること検討している。目標年度は、国と同様、2020(平成32)年度とする方針だ

全ト協では、事業用トラックを第一当事者とする車両1万台当たりの死亡事故件数について、車種別(ナンバー別)で2.0件以下とすることを各都道府県トラック協会の共有目標とし、事故防止に取り組んでいる。こうした取り組みにより、平成28年に2.0件以下の目標を達成したところが25都県に達し、前年より8県増えた。全国平均でも2.1件と、目標達成が目前に迫っている。統計を取り始めた25年は全国平均で2.9件だったものが、翌26

### 全ト協も目標見直し 1万台当たり 死亡事故件数引き下げへ

移行したものだ。新「安全プラン」では、事業用自動車の事故について、32年までに①死者数235人以下(旧プラン目標は30

年までに250人以下)、②人身事故件数2万3100件以下(同3万件以下)、③飲酒運転ゼロを新たな目標に掲げ、業態別の目標を定めた。トラック運送業の目標は、死者数200人以下・事故件数1万2500件以下とし、タクシーは25人以下、9500件以下、バスは10人以下・1100件以下とした。

実際に事業用トラックが第一当事者となった死亡事故は、26年が330件だったが、翌27年には308件、28年は258件と着実に減少している。今年も7月までの累計で139件と、前年同期より

12件減少している。新「安全プラン」の目標は従来の目標より厳しいものだが、国土省自動車局では「頑張れば達成できる」水準としている。トラックの業種別目標は死者数200人以下に厳格化されたことに伴い、全ト協では1万台当たり死亡事故件数2.0件以下とする業界共有の目標を、さらに引き下げること検討している。1.5件以下程度に引き下げ方向のようだ。事業用トラックの死亡事故件数は着実に減少しているが、一方で労働災害は増加傾向にある。今年1～6月累計では、トラック運

### 全ト協

## 景況感調査

### 4～6月期

全日本トラック協会は第98回「トラック運送業界の景況感調査結果」(4～6月期、速報)をまとめた。それによると、景況感の判断指標は▲(マイナス)19.2で前回調査(1～3月期)に比べて3.9ポイント下げ、引き続き悪化した。一般貨物などは改善するが、宅配貨物が悪化傾向のためだ。

## 判断指標3.9ポイント悪化 一般貨物はやや改善 次期もほぼ同水準に

業態別に見ると、一般貨物では輸送数量の指標が▲5.9で前回比2.0ポイント改善。営業収入は▲3.7で同3.7ポイント改善。こうした中で

積合せ貨物では、輸送数量の指標が5.1で同0.1ポイント悪化。一方、1ポイント悪化しながら水準を下げたが、営業収入は23.1で同17.9ポイント改善。営業利益は5.1で同10.3ポイント改善し、プラスに転じた。

7で同0.6ポイント悪化。宅配貨物は▲4.2で同20.9ポイント悪化し、マイナス水準に転じた。一方、宅配以外の特積貨物は35.9で同23.8ポイント悪化。営業収入はやや大幅な改善となった。実働率の指標は▲7.7で同3.1ポイント悪化、実車率は▲6.7で同3.3ポイント悪化し、それぞれ悪化した。

7で同0.6ポイント悪化。住宅以外の特積貨物では、輸送数量がほぼ同水準だが、営業収入はやや大幅な改善となった。実働率の指標は▲7.7で同3.1ポイント悪化、実車率は▲6.7で同3.3ポイント悪化し、それぞれ悪化した。

### 日通総研短観

## 利用指数 一般トラック プラス水準へ

日通総合研究所の「企業物流短期動向調査」(6月調査)によると、今年4～6月実績(見込み)の、国内向け出荷量(荷動き指数)は▲(マイナス)1.0で前期比3.3ポイント上昇し、7～9月見通しはプラス8.0で同9.9ポイント上昇する。荷動き指数がプラス水準となるのは平成26

年1～3月期以来、14期(四半期)ぶり。輸送機関別「利用動向指数」は、4～6月実績ではすべての輸送機関がマイナス水準だが、7～9月見通しでは全機関が上昇し、なかでも一般トラックはプラス水準に浮上する。

### 都最低賃金総合 相談支援センター

9月に「最低賃金引き上げ対策セミナー」を開催する。参加費は無料。

### 九州の豪雨被害 激甚災害融資

全日本トラック協会は、平成29年6月7日から7月27日までの間の豪雨及び暴風雨による災害について、中央近代化基金「激甚災害融資」推薦申し込みの公募を行う。

### 9月8日午前10時

9月8日午前10時、12時/中労基協ビル4階ホール(千代田区二番町05)

料金支払だけから、運転支援へ

YAZAKI ETC2.0

予約受付中!

矢崎エナジーシステム 特約販売店

世田谷サービス株式会社

本社 03-5727-1600  
板橋(営) 03-5916-3557  
ホームページ http://www.setagaya-yss.co.jp  
E-mail: postmaster@setagaya-yss.co.jp

九州の豪雨被害 激甚災害融資

全日本トラック協会 激甚災害融資

激甚災害融資は、激甚災害融資(激甚災害融資)推薦申し込みの公募を行う。

# 東ト協 物流政策委員会

## 料金別立て收受に向け 10月に改正約款の説明会

東京都トラック協会物流政策委員会(藤倉泰徳委員長)は8月8日、東ト総合会館で平成29年度第2回委員会を開催し、国土交通省による「標準貨物自動車運送約款」の一部改正を踏まえ、改正内容に関する説明会を行うことを決めた。また、最近の駐車違反取り締まり状況について、改めてアンケート調査を実施することにした。

冒頭、藤倉委員長が「働き方改革」に対応するためには「原資となる運賃・料金の適正收受、取引環境の改善と生産性向上に向けて、これまでに行ってきた取り組みを振り返り、今後の取り組みが必要」と指摘。また、安倍晋三首相が出席して行われた「生産性向上国民運動推進協議会」に言及し、「トラック業界が抱える諸問題



## 駐車実態を調査 改善策を提言へ

めには、協会職員の士気高揚が不可欠(千原武美会長)との観点から、改定したものだ。これを受けて同特別委員では、7月28日に開催した委員会、次の検討課題として職員の評価制度の構築に取り組むことを承認した。今後、本格的に検討を進める予定。あわせて、本部事務局の組織体制のあり方についても見直しを検討し、組織の活性化に向けて改革を進める方針。千原会長は、新たな賃金体系導入を承認した7月の理事会で、「次のステップとして勤務評価制度などの導入を進め、協

題に、国として取り組むことを宣言したものと、その意義を強調し、政府を挙げての対応を背景に、業界の取り組みを推進すべきだとした。議事ではまず、国土交通省が運賃・料金の適正收受方策として、標準運送約款の一部改正(8月4日公布)したことについて説明。運送以外の役務料金について、運賃とは別立てで收受することを推進するため、11月4日から施行する。これに伴い、改正標準運送約款の施行に先立ち、改正内容などに関する説明会を開催することとした。10月中旬にも国土交通省の担当官を講師として開催予定。説明会には会員事業者ばかりでなく、荷主企業も対象に開催し、荷主との

対話を図りたい」と強調。また同特別委員の藤倉委員長は「しつかりとした賃金経営への転換を加速させていきたい」と強調。また同特別委員の藤倉委員長は「しつかりとした賃金経営への転換を加速させていきたい」と強調。また同特別委員の藤倉委員長は「しつかりとした賃金経営への転換を加速させていきたい」と強調。

## 職員の評価制度検討へ 本部組織体制見直しも

東ト協組織整備特別委員会(藤倉泰徳委員長)は、本部職員の賃金体系を見直し新制度を構築し、以降、組織経営の専門コンサルタントを交えて、本部の組織・人事制度や職員の待遇改善などについて検討を重ねてきた。

同特別委員は昨年7月の新執行部発足後、協会改革に向けた「10の施策」の一環である、「本部組織の仕組みを変える」改定について承認した。会員サービスのさらなる充実を図るた

## 東ト協 組織整備特別委員会

定について承認した。会員サービスのさらなる充実を図るた

度などの導入を進め、協

度などの導入を進め、協

度などの導入を進め、協

## 引越基本講習 引越管理者講習

東ト協は10・11月に、平成29年度第2回「引越基本講習」、および第3回「引越管理者講習」を開催する。これに伴い8月21日から、受講申し込みを受け付けている。これら講習の受講は、「引越事業者優良認定制度」の認定要件の1つとなっているもの。受講料については、東

度などの導入を進め、協

度などの導入を進め、協

## 東ト協 第49回全国ドラコン 東京代表4選手決定

東ト協はこのほど、10月に開催される第49回全国ドラコンドライバー！



4トン 金指さん

11トン 寺本さん

トレーラ 徳富さん

女性部門 神永さん

コンテスト(全日本トラック協会主催)に、東京都代表として出場する4選手を決定した。今年度の第38回東ト協ドライバー・コンテストの結果などを踏まえ、ドライバー・コンテスト検討小委員会に諮り、決定した。代表選手は、11ト部門が寺本健二さん(日本郵便輸送東京支社・千代田支部)、4ト部門が金指啓太さん(日本通運関東支店)の2名、女性部門が神永紗耶香さん(ハナワトランスポート東京営業所・中央支部)、トレーラ部門が徳富春紀さん(日立物流南関東東京浜輪送営業所・大田支部)の3名。トレーラ部門を除き、いずれも東ト協ドラコン各部門の優勝者。トレーラ部門の優勝者は天野達也さん(日本通運東京海運支店自動車事業所)だが、「同一事業者からの出場は1人限りとする」旨の出場規定により、2位の徳富さんが出場する。なお、全ト協は11月22日、茨城県ひたちなか市の自動車安全運転センター安全運転中央研修所で、第49回全国ドラコンを開催する。

## 生産性向上のための 情報化支援セミナー

東ト協は10月6日、平成29年度「生産性向上の

ための情報化支援セミナー」を開催する。全日本トラック協会との共催。時間は午後1時30分～4時。会場は全日本トラック総合会館3階ホール。参加費は無料。生産性向上による業務の効率化や輸送品質の向上を推進するとともに、労働力不足対策などに取組む上で、情報化推進が一層求められている。そこで、中小事業者の情報化支援するため実施するもの。導入

希望が多いIT機器類を中心として、その活用事例などを紹介する。講師は近代経営システム研究所の森高弘純社長。講演内容は①中小事業者の情報活用、②IT導入成功事例、③全ト協「車両原価計算シート」の活用、④中小事業者の情報セキュリティ対策。受講対象は東ト協会員事業者。定員は100人(先着順、応募多数の場合1社1人を優先)。申し込み期間は10月2日まで。参加「申込書」に記入の上、FAX送信する。▽申し込み・問い合わせ先 東ト協企画課 ☎03・3359・6253、FAX03・3359・4695

## IT活用事例 など紹介

そこで、中小事業者の情報化支援するため実施するもの。導入

度などの導入を進め、協

度などの導入を進め、協

## 協会日誌

- 7日 事務局部長会▽正副会長会
- 8日 関ト協正副会長会議▽同常任理事会▽グリーン・エコプロジェクトセミナー(10日)
- 9日 トラックフェスタ 検討プロジェクト会議
- 10日 海上コンテナ専門部会定例業務委員会
- 11日 運行管理者試験事前講習会
- 12日 青年部正副部長会(東ト総合会館)▽18時15分 同幹事会(同)
- 13日 10時30分 女性部交通遺児援助活動(東京デイズニード)
- 14日 16時 ロジ研正副部長会(東ト総合会館)▽18時15分 同幹事会(同)
- 15日 10時30分 鉄鋼専門部会役員会(東ト総合会館)▽13時30分 同安全環境委員会(同)
- 16日 17時 青年部正副部長会(東ト総合会館)▽18時15分 同幹事会(同)
- 17日 10時30分 女性部交通遺児援助活動(東京デイズニード)
- 18日 16時 ロジ研正副部長会(東ト総合会館)▽18時15分 同幹事会(同)
- 19日 10時30分 女性部交通遺児援助活動(東京デイズニード)
- 20日 16時 ロジ研正副部長会(東ト総合会館)▽18時15分 同幹事会(同)

## 日程ボード

- 9月15日
- 4日(月) 10時30分 女性部正副部長会(東ト総合会館)▽正午 同幹事会(同)▽15時30分 千葉県・茨城県水戸支部・東ト協女性組織による情報交換会(同)
- 5日(火) 16時 物流経営士課程修了式(東ト総合会館)
- 6日(水) 14時 運輸安全委員会(東ト総合会館)▽15時30分 重量品専門部会委員会(同)
- 7日(木) 16時 引越専門部会委員会(同)
- 8日(金) 13時 関ト協事業者大会(帝国ホテル)
- 9日(土) 8時20分 集合 女性部交通遺児援助活動(東京デイズニード)
- 10日(日) 16時 10時30分 女性部交通遺児援助活動(東京デイズニード)
- 11日(月) 16時 10時30分 女性部交通遺児援助活動(東京デイズニード)
- 12日(火) 17時 青年部正副部長会(東ト総合会館)▽18時15分 同幹事会(同)
- 13日(水) 10時30分 鉄鋼専門部会役員会(東ト総合会館)▽13時30分 同安全環境委員会(同)
- 14日(木) 10時30分 女性部交通遺児援助活動(東京デイズニード)
- 15日(金) 10時30分 女性部交通遺児援助活動(東京デイズニード)
- 16日(土) 16時 10時30分 女性部交通遺児援助活動(東京デイズニード)
- 17日(日) 16時 10時30分 女性部交通遺児援助活動(東京デイズニード)

## お悔やみ 申し上げます

## 元副会長 松田氏が死去



東ト協の審議役で、元副会長を務めた松田元副会長が、7月9日に死去した。告別式は同日、

近親者により執り行われた。同氏は、昭和61年から平成8年まで東ト協本部常任理事・港支部長を務め、その後、理事を経て10年に副会長に就任。14年まで副会長を務めた後、審議役に就任。9年に国土交通大臣表彰、13年春の褒章で黄綬章を受章。

# 東ト協コンシューマ

## 人材確保へ支援策を展開

東京都トラック協会とマンパワーグループによる「東ト協コンシューム」は、「東京」と財団から受託・実施している「団体課題別人材力支援事業」の2年度目を迎え、活発に各種支援施策を展開し、成果を上げつつある。

「東ト協の社会実験」として、平成28・29年度の2か年計画で、人材確保に向けた各種支援策

## 人材募集総合サイト 大手求人サイト とリンク



## 既に採用実現のケースも

に乗務できる運転免許取得支援、業界への就業促進に向けた高校・大学などへの巡回訪問、具体的には、人材採用合同企業説明会と仕事体験会などを実施している。個別コンサルについては、既に採用支援6社、

定着・育成支援2社のコンサルを完了。引き続き、選定企業を対象にコンサルを実施している。また、人材採用の法律実務や経営改善などをテーマにした集合研修(セミナー)を順次実施。8月下旬までに15回開催し、今後さらに15回実施する予定。

現在23社の求人情報を掲載しており、さらに13社が準備中。これまでに同サイトを通じて18人の応募があり、2人の採用が実現した。

求人情報の掲載企業数が増えてきたことから、7月には大手求人情報会社のサイトと連結し、これにより一括検索サイト「Indeed」との相乗効果も期待され、より広く一般に情報発信されることになった。

## トラックフェスタ 検討プロジェクト会議

東ト協



## 今後の対応方針を検討

### 委員長に田中副会長

東ト協は8月9日、東ト協トラックフェスタ検討プロジェクト総会館で第1回「トラックフェスタ検討プロジェクト会議」を開催した。来年度以降の対応方針について検討するため、プロジェクトチームを設置し、本格的な都民参加・外部発信型イベントとして実施した。

今後の対応に関しては、今年1月の正副会長会で「平成29年度は開催を見送り、次回開催のた

田中委員長が「あいつ」の対応について総括し、検討プロジェクト設置の趣旨などを説明。引き続き、トラックフェスタ開催の経緯や意義、昨年の実施報告書などを踏まえ、意見交換した。

業界・協会に対する社会的な理解促進を図る観点から、対外発信型イベント開催の意義や必要性などが指摘された。

ただ一方で、各支部などに對するアンケート調査結果で、開催費用や運営上の問題なども提起されているため、第2回の指針改正に伴うセミナー(東ト協が協賛)を開催する。時間は午後2時から4時30分、会場は東ト協総会館7階会議室。

## 東ト協・全ト協 トラック運送業 生産性向上セミナー



東ト協は8月22日、東ト協総会館で平成29年度「トラック運送業における生産性向上セミナー」を開催した。全日本トラック協会との共催。

運送取引への改善や適正化、トラック運転者の労働時間の短縮を図るために必要な、生産性向上の取り組みを推進するための開催した。

## 強い姿勢で運賃交渉を

冒頭、あいさつに立った鈴木健之副会長(経営教育委員長)は、「労働者不足の中、物流を維持するため、国も危機感を持って対策を進めている。今までにない動きであり、荷主の協力を得て取り組みを進めてほしい」と述べた。

セミナーではまず、東京運輸支局の柳瀬光輝首席運輸企画専門官(輸送担当)が「適正な取引条件への改善について」と題して講演。

取引条件の改善に向けた政府の取り組みや法改正などについて説明。国交省作成の「価格交渉ノウハウ・ハンドブック」などを活用し、取り組みを強化するよう呼びかけた。

柳瀬専門官は、運賃・料金の適正收受に向けて、「国交省からやれと言われている」と責任を転嫁する形でも構わないとし、強い姿勢で荷主との運賃交渉に臨むよう求めた。

からだ・メンタルヘルス  
電話・Webで健康相談  
お気軽にご利用を! **無料**

東ト協は、会員事業者の従業員などを対象に、メンタルヘルス関係を含めた各種健康相談に応じる「24時間電話健康相談」を行っている。

24時間・365日年中無休で、利用は無料。メンタルヘルス関係の相談には心理専門職が対応している。

◆ 電話相談窓口 ◆  
フリーダイヤル **0120-109-371**  
あわせて、健康情報に関するWebサイト「健康・こころのオンライン」(<https://www.healthy-hotline.com/>ログインID=tora)も利用可能。

## 安全運転指導・監督 指針改正セミナー 9月22日開催

関東交通経済協同組合は9月22日、国土交通省の「安全運転指導・監督の指針改正に伴うセミナー」(東ト協が協賛)を開催する。時間は午後2時から4時30分、会場は東ト協総会館7階会議室。

受講対象は東ト協委員の代表者・運行管理者などで、受講料は無料。定員は150人。申し込み期間は9月11日まで(定員になり次第締め切る)。

国交省自動車局は今年3月に指導・監督指針の改正を施行し、特に初任運転者に対する指導内容を大幅に強化した。セミナーでは、こうした改正指針への対応ポイントなどについて研修する。講師は船井総合研究所物流チームの東新一氏(マーケティングコンサルタント)。

▽申し込み・問い合わせ先  
東ト協協賛部営業課  
TEL: 03-5337-1753, FAX: 03-5337-1767

## カードロッカー 会員は割安料金で利用可能 5個以上利用、代理店制度も



東京都トラック協会は、江戸川区臨海町(葛西トラックターミナルそば)に立体自動倉庫式の「東ト協カードロッカー」を保有しており、会員事業者は格安料金で利用できる。

また、契約個数5個以上など一定の基準を満たす利用の場合、さらに格安料金となる「代理店制度」を設けており、積極的な活用を呼びかけている。

「東ト協カードロッカー」は、コンテナ532個を格納可能。各コンテナ容量は8㎡(間口2m×奥行2m×高さ2m)で、積載荷重は最大1.7t。

コンテナの呼び出しはICカードと暗証番号で行い、自動的に1階のピッキングルームに出てくる。ピッキングルームは、プライバシーやセキュリティを確保している。

【問い合わせ先】  
東ト協施設管理課  
TEL: 03-3359-4133

【指定代理店制度】基準  
▷指定代理店の範囲=東ト協会員および東ト協連会員▷契約個数・期間=5個以上・1年以上▷利用料金=1個当たり8,640円(税込み)  
※継続割引はないが、保証金を免除。利用料金は3か月分前納が条件。

東ト協カードロッカー概要

- ◆所在地 江戸川区臨海町3-1-1 (首都高速湾岸道路「葛西ランプ」から約1.5km)
- ◆営業時間 午前8時～午後8時 年中無休(1月1・2・3日を除く)
- ◆利用料金  
会員価格・月額 14,040円(税込み)  
継続割引 年額 154,440円(税込み)  
保証金 13,000円(解約時に返金)

### トラック事故速報 死亡事故

問い合わせ先：東京都トラック協会 運行管理部 ☎03-3359-3618

日時	8月3日(木) 8時08分頃発生(曇天)
場所	府中市内(中央自動車道上り)
当事者	自家用準中型貨物車(男性59歳死亡) × 事業用大型貨物車(40歳代後半) <small>順路は過失の程度を示すものではありません</small>
状況	府中市 是政 
概要	自家用準中型貨物車が事業用大型貨物車に追突。



### 20人参加し技能競う



←一般の部優勝の小川さん(左)と、部優勝の小林さん(右)

### 陸災防東京支部会

## 第33回 フォークリフト 運転競技大会

陸上貨物運送事業労働災害防止協会東京都支部(会長・千原武美東京都トラック協会会長)は8月6日、千葉県松戸市の日立物流松戸研修所で、第33回「フォークリフト運転競技大会」を開催した。東京労働局・東ト協が後援。

競技の結果、一般の部では日本通運の小川和史さん(東京オフィス・サービス支店)が優勝。第2位は日立物流首都圏の中川勝さん(佐賀営業所)、第3位は日通東京運輸の澤口芳美さん(新砂事業部)だった。またリーチの部では同じく日本通運の小林信大さん(東京海運支店)が優勝。第2位は理士があいさつした。なお、第32回「全国フォークリフト運転競技大会」(9月24日、埼玉県トラック総合教育センターで開催)には、一般の部優勝の小川さんと2位の中川さんが、東京代表として出場する。

### 一般の部日通・小川さんが優勝

優勝。第2位はセンターの小須田康弘さん(東京主管支店)、第3位は額賀信さん(同)だった。大会には、一般の部15人とリーチの部5人の計20人が参加。学科と実技競技(作業開始前の点検)を行い、日頃培った知識と技能を競った。競技終了後、表彰式を開催。競技委員による講評の後、各部門の入賞者の表彰を行い、一般の部優勝の小川さんに対し、東労局安全課の田村三雄主任安全専門官が東労局長賞を授与した。あわせて山崎正常務理事が、一般の部・リーチの部各優勝者に対し、陸災防東京支部会長賞を贈った。

### 営業用トラック関与の交通事故の特徴

### 「青だけど 車は私を見てるかな！」

平成29年7月末現在の都内全域の交通事故発生件数(本年累計)は1万8,651件で、前年同期比376件増加し、死者数は90人で同2人の減少となった。営業用貨物車の関与事故(「違反別」表の下段「注」参照)発生件数(本年累計)は、1,673件で前年同期比25件増加し、死者数は11人で同2人の増加となった。事故類型別では、右左折時の車両相互事故が201件で前年同期比2件減少し、死者数は1人だった。違反別では、前方不注意による関与事故件数が286件で、前年同期比16件の増加となっている。

この後、千原会長の式辞を山崎常務理事が代読。また来賓として、田村主任安全専門官と陸災防本部の堀野弘志安全管

の式辞を山崎常務理事が代読。また来賓として、田村主任安全専門官と陸災防本部の堀野弘志安全管

### 中央防災会議 「防災週間」実施で要請

中央防災会議(会長・安倍晋三首相)はこのほど、全日本トラック協会に対し、平成29年度「防災週間」(8月30日～9月5日)および「津波防災の日」(11月5日)について通知し、その趣旨の周知徹底を図るよう要請した。指定公共機関として、「防災週間」などにふさわしい各種行事を実施し、防災意識の高揚や防災知識の普及、防災体制の整備に努めるよう求めたものだ。

### 東労局

### 8月以降の熱中症 予防対策の徹底を

東京労働局はこのほど、各事業者団体などに対し、「8月以降における熱中症予防対策の徹底について」を通知し、一

層の対策推進を求めた。7月末累計で、熱中症による労働者死傷病報告数(速報値)は86人と前年より23人多い。

### 防災訓練で 大規模な交通規制

警視庁は「防災の日」の9月1日、大震災の発生を想定した防災訓練として、大規模な交通規制を実施する。同日午前9時から約10分間、①環状7号線から都心方向への車両流入規制訓練(防災型信号機により都心方向への車両通行を禁止)、②緊急自動車専用路確保訓練、③緊急交通路確保訓練(いずれも実施路線の詳細は、同庁ホームページを参照)。

### 違反別 営業用トラック関与の交通事故

発生件数	安全不確認	前方不注意	交差点安全通行	歩行者妨害	一時停止妨害	ハンドル無視	信号無視	徐行違反	右左折	その他	計	平成29年7月末(29年累計)	
												29年	前年
大型	1	86	62	13	7	0	12	4	0	0	37	221	
関与事故件数	84	49	17	7	0	9	4	0	0	0	75	245	
(前年比)	+8	+18	+0	+3	+0	-2	-1	+0	+0	-22	+4		
中型	1	84	85	28	8	1	16	8	0	0	57	287	
関与事故件数	88	76	37	8	1	16	7	0	0	0	143	376	
(前年比)	-35	-40	-15	-1	-1	+0	-2	+0	-1	-48	-143		
準中型	1	68	52	23	7	2	2	2	0	0	51	207	
関与事故件数	66	47	24	7	2	2	2	0	0	0	96	246	
(前年比)	+66	+47	+24	+7	+2	+2	+2	+0	+0	+96	+246		
普通・軽	1	194	122	96	21	8	22	16	1	2	103	585	
関与事故件数	195	114	116	21	8	20	16	1	3	312	806		
(前年比)	-29	-9	+2	+2	+1	-21	+4	-2	+2	-32	-82		
合計	1	432	321	160	43	11	52	30	1	2	248	1,300	
関与事故件数	433	286	194	43	11	47	29	1	3	626	1,673		
(前年比)	+10	+16	+11	+11	+2	-21	+3	-2	+1	-6	+25		
死者数	大型貨物車(1当)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
準中型貨物車(1当)	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
普通・軽貨物車(1当)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
合計	1	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	4

注：営業用貨物車の関与事故件数とは、第1または第2当事者のどちらか一方が営業用貨物車であった事故の件数をいう。ただし、第1および第2当事者がともに営業用貨物車であった事故は件数を1件とする。  
※表中の(前年比)は、関与事故件数のもの。

# 『ご存知ですか?』

関交協の自動車共済は

## 損保各社の割引率を 引き継ぎます

掛金制度改定で一段とご利用しやすくなりました。  
お気軽にお問い合わせ下さい。

●他社からお切替のご用命は **営業部**まで

☎ **03-5337-1753**  
Fax **03-5337-1767**



## 関交協

関東交通共済協同組合

☎160-0023

東京都新宿区西新宿7丁目21番20号

☎03-5337-1750 Fax.03-5337-1765

http://www.kankokyo.or.jp/



# トラック事業場 依然8割以上が違反

厚労省

## 自動車運転事業場の 監督指導・送検状況

28年

厚生労働省はこのほど、平成28年の「自動車運転者を使用する事業場に対する監督指導、送検等の状況」を公表した。それによると、トラック運送業者で、何らかの労働基準関係法令違反があった事業場の割合はやや改善したものの、依然として8割以上と高い。監督指導を実施した自動車運転事業場数は、全体で4381事業場。その結果、何らかの法令違反があったのは3632事業場であった。

このうちトラック事業場については、3105事業場に対して監督指導を実施し、何らかの法令違反があったのは2585事業場で、違反割合は83.3%だった。前年(85.9%)よりやや低下したが、引き続き問題視される状況にある。主な違反事項としては、労働時間関係が1842事業場(違反割合59.3%)と約6割を占め最も多い。次いで割増賃金関係が622事業場(20.0%)、休日関係が164事業場(同5.3%)だった。「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準」(告示)違反に関しては、トラック事業場で違反したものの、割合は65.0%。対象に調査したもので、回答数は650社。それによると、女性ドライバーの雇用比率は、平成28年が2.8%で、5年前の23年より0.4%上昇。増加傾向にある。

業場で、違反割合は82.9%だった。このうちトラック事業場については、3105事業場に対して監督指導を実施し、何らかの法令違反があったのは2585事業場で、違反割合は83.3%だった。前年(85.9%)よりやや低下したが、引き続き問題視される状況にある。主な違反事項としては、労働時間関係が1842事業場(違反割合59.3%)と約6割を占め最も多い。次いで割増賃金関係が622事業場(20.0%)、休日関係が164事業場(同5.3%)だった。「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準」(告示)違反に関しては、トラック事業場で違反したものの、割合は65.0%。対象に調査したもので、回答数は650社。それによると、女性ドライバーの雇用比率は、平成28年が2.8%で、5年前の23年より0.4%上昇。増加傾向にある。

## 女性雇用促進に関する調査報告

全ト協青年部会

全日本トラック協会青年部会はこのほど、「トラック運送業界における女性雇用促進に関する実態調査」報告書をまとめた。青年部会員の事業者を対象に調査したもので、回答数は650社。それによると、女性ドライバーの雇用比率は、平成28年が2.8%で、5年前の23年より0.4%上昇。増加傾向にある。

改正「育児・介護休業法」が10月1日から施行される。これに伴い、東京労働局では説明会などの努力義務の創設。なお、改正内容などの詳細は同局ホームページを参照。

**国交省 東京五輪・特別仕様 ナンバープレート**

国土交通省は10月10日から、「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」を記念した、特別仕様ナンバープレートの交付を開始する。事前申し込みの受付は9月4日から。特別仕様のナンバープレートは、寄附金付き(1,000円以上)の図柄入りと、エンブレム付きの2種類。東京地区の交付料金は7,210円(寄附金は別途)。申し込みはウェブサイト(<http://www.graphic-number.jp>)などで。

10月から交付

# アケセル君

No.822 芝岡 ☆友衛



## 雇用比率2.8% 増加傾向も少なく

女性ドライバーの雇用比率は、平成28年が2.8%で、5年前の23年より0.4%上昇。増加傾向にある。

運行管理者等基礎講習(貨物) (後期分)

講習日	会場	定員
11月27日(月)～29日(水)	東京トラック事業健康会館	200人
12月6日(水)～8日(金)	ルミエール府中	240人
12月20日(水)～22日(金)	東京トラック事業健康会館	200人
平成30年1月29日(月)～31日(水)	スクエア荏原	195人
2月7日(水)～9日(金)	東京都トラック総合会館	140人
2月14日(水)～16日(金)	テクノプラザかつしか	300人

受講予約受付 9月27日から

受講対象①運行管理の基礎知識を習得しようとする者、②運行管理者の補助者に選任しようとする者、③運行管理者試験の受験資格を取得しようとする者(運行の管理に関する1年以上の経験に代わる講習)、④新会場・定員は、表の通り。

9・10月の2か月間 点検整備「強化月間」

全ト協では、引き続き重点実施項目は、①大型車に関する適切な点検整備の実施方法、②黒およびパイプ。

●東京都トラック協会、平成29年度第3回理事会で、本部職員の賃金項目の取り組み方針を示す(28日)

●国交省、基準緩和自動車運転の認定制度を一部改正する。まず安全性優良事業所の事業用自動車を対象に、認定有効期間を最長4年に延長し、認定手続き負担を軽減する。一方、違反運行した場合の行政処分・指導の要領を定め、違反内容に応じた違反点数を規定する(3日)

●国土交通省、貨物自動車運送事業法に基づき、荷主勧告制度に関して、新たな通達を発出し、荷主に対する改善勧告の発動基準を明確化する。通達では過労運転防止措置義務違反など、違反行為に関する荷主の主体的な関与の具体例を提示する(1日)

**向ファイル 7月分**

一部改定を承認する。10の施策に掲げる、「本部組織の仕組みを変える」取り組みの一環(20日)

●中央最低賃金審議会、平成29年度地域別最賃額改定の目安について、全国加重平均で時間給25円(3.0%)の引き上げを答申する。最も高い東京都など6都府県を対象としたAランクは、時給26円(2.79%)の引き上げを答申(27日)

●東ト協、東京都議会の都民ファーストの会と公明党に、都に対する平成30年度特別要望書を出す。なかでも、関東圏における広域的な防災体制構築を目指す、「首都直下地震における緊急輸送支援システムの再構築」について提案し、実現に向けた支援と協力を要請する(28日)

●政府、今後4年間の「総合物流施策大綱(2017～2020年度)」を閣議決定する。「強い物流」の実現に向けた6項目の取り組み方針を示す(28日)

我々は想いや願いをお届けするプロ集団です

～荷主様の祝賀会、ホテル等の大きな会場へのお祝い花から、突然のご供花まで～

東京都トラック協会会員様特典

東京都23区及び、多摩地区一部地域のお届にしましては単価5,000円(税別)以上のご利用で会員様特別割引をさせていただきます。

株式会社 2-花園

TEL. 03-3706-4187

<http://biz.youkaen.com>

# 風船爆弾

## 込められた技術

今年のはあの日(時)から72年。毎年8月になると、「今年のはあの日(時)から何年」という言葉が新聞・テレビなどでよく使われる。

1945(昭和20)年8月15日正午に、太平洋戦争終結に向けポツダム宣言受諾を、天皇が国民にラジオ放送で発表した。同宣言は米・英・中の3交戦国の名で、日本軍への無条件降伏勧告と日本の戦後処理方針からなる。日本政府は、8月14日に受諾を連合国側に通告した。

### ●歴史を語る記録が問いかけるもの●

何の日か分からない世代が多くなっているという。そのうちに「あの日(時)」は聞かれなくなるのかもしれない。

1945年は3月10日の東京大空襲から、全国の都市などへの空襲が始まり、8月6日と9日の広島・長崎への原爆投下、また8月8日にはソ連が中立条約を無視して突然参戦し、その後の悲劇を生む。



実際の「風船爆弾」は直径10m

だが、戦争体験を語れる世代は10%台前半となった。同時代史を語られることが少なく、歴史を知らず、歴史を知るために記録や史実が大切になる。

「風船爆弾」は、日本の伝統技術と当時の技術の融合により完成した。風船という、どこに飛んでいくのか分からないと思われ、しかし、気圧の変化を考え、気球にガスで100%充填するのではなく60%充填で放球

し、偏西風の確に乗せるにはどの時期にどの地点から放球するのがよいのか、などといったことが研究された。さらに2昼夜かけての飛行になるため、夜間の気温低下に合わせて重りを自動的に投下し、浮力を確保する仕組みになっていた。

1万個を放球し、約1千個が米国に到達したと、日・米双方で推測されている。風船を使った簡単な仕組みのように思われるが、日本学術会議でも議論となった科学技術と軍事の問題が、背景に存在していることも気付かせてくれる。



平和教育登戸研究資料館

◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆

◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆

◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆

◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆

◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆

◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆

◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆

◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆

◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆

◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆

◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆

# 坊巷透話

ルポライター  
飛鳥井 恭司

戦後の謎の事件とされた、銀行員が毒殺された帝銀事件(1948年)に関して、登戸研究所で開発された



「風船爆弾」の気球紙の製造  
左から①生紙(きがみ)＝何のそりもされていない和紙、②ごわ＝生紙5枚をこんやく糊で貼り合わせたもの、③気球紙(未完)＝ごわを25%炭酸ナトリウム溶液に浸したもの、④気球紙(完成)＝炭酸ナトリウム溶液に浸したごわを、さらに16%グリセリン溶液に浸したものの。完成品は鹿のなめし皮のような感じの質感

## あちこち

### 見てある記

かつて千円札に、その肖像が描かれていた日本の文豪・夏目漱石。今年で生誕150年になります。

漱石は江戸時代が終わる1年前の1867(慶応3)年、江戸牛込馬場

9月24日開館  
新宿に「漱石山房記念館」

下横町(現在の新宿区喜久井町)に生まれ、1916(大正5)年に早稲田南町で49歳の生涯を閉じました。

「漱石山房」とは、晩年を過ごした家や土地の名前で、ここに開催された「木曜会」と呼ばれる会合には、芥川龍之介をはじめ、多くの門下生が訪れたそうです。

山房の書斎・客間・ベランダの一部を再現した展示が目玉となるようです。

また、「道草」の草稿をはじめ、貴重な資料が展示され、ブックカフェ・ミュージアムショップも併設されます。

新宿区立漱石山房記念館  
住所：新宿区早稲田南町7番地  
開館時間：午前10時～午後6時 ※月曜休館日(休日の場合は翌日)  
観覧料(通常展)：一般300円、小・中学生100円

## ポケット

### 子供と共生するトラック

# 大江戸

まちかど写真家 筑峯 総太



先般、列車内で何気なく聞いた親子の会話がほほ笑ましかった。お受験対策で、幼稚園の入園面接を模したロールプレイを、声を細めながらやっている。

お母さんは面接官役で、「○○さんは将来、何になりたいですか」と娘に問う。すると「お医者さん」と「宅配便の運転手」というではないか。

「そうですか、でも、宅配便は今、すごく大変みたいですよ」と返すお母さん。娘は「そうだね」とロールプレイは終わって

## 目次

先月、漫画『ルパン三世』が誕生して50年になる、という新聞記事を目にした。昭和42年7月発売の『週刊漫画アクション』(双葉社)の創刊号に登場して以来の長丁場、半世紀の長寿である。主人公の名は、テレビや映画でもなじみになった

生みの親の作者はモンキー・パンチ。本名・加藤一彦さんは80歳で、大学の客員教授でもある。新聞には制作秘話も語られているが、変装名人で、大怪盗アルセーヌ・ルパンをもじった『ルパン三世』は、奇想天外な物語の展開が多く、ファンを引きつけているのかもしれない。漫画の歴史は古い。現在でもスタンダードな形の新聞4コマ漫画も息長く続いている。テレビでは「サザエさん」「ちびまる子ちゃん」は絶えない人気番組である。週刊誌には必ず漫画が載るし、漫画の延長線上にある劇画も絶えない。◆文字よりも視覚を好む、この頃の風潮からすれば、視覚に訴える方が今日的といえる。でも、この息の長い『ルパン三世』は、作り手の努力なくしては成り立ち得ない。やはり脱帽しかない。中身も面白い。だから作り手は大変だ。